

ヒト由来ガラクトキナーゼ、組換え

Cat. No. NATE-0276

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ガラクトキナーゼは、 α D-ガラクトースのリン酸化を触媒し、レロワール経路の一部としてガラクトース-1-リン酸を生成します。

別名 ガラクトキナーゼ (リン酸化); ATP:D-ガラクトース-1-ホスホトランスフェラーゼ; EC 2.7.1.6; ガラクトキナーゼ; GALK; GALK1; GALK2

製品情報

種 人間

由来 E. coli

形態 40 mM Tris-HCl、pH 8.0、110 mM NaCl、2.2 mM KCl、20% グリセロール、3 mM DTT および 10-200 mM イミダゾールの溶液として供給されます。

EC番号 EC 2.7.1.6

分子量 42 kDa

代謝経路 アミノ糖およびヌクレオチド糖の代謝、特定生物のバイオシステム; アミノ糖およびヌクレオチド糖の代謝、保存されたバイオシステム; ガラクトースの異化、特定生物のバイオシステム; ガラクトースの代謝、特定生物のバイオシステム; ガラクトースの代謝、保存されたバイオシステム; 代謝経路、特定生物のバイオシステム; 代謝、特定生物のバイオシステム

機能 ATP結合; ガラクトキナーゼ活性; ガラクトース結合; キナーゼ活性; ヌクレオチド結合; トランスフェラーゼ活性

単位定義 1ユニットは、25°CでpH 7.4の条件下で、1分あたり1.0ピコモルのガラクトースをガラクトース-1-リン酸に換えます。

保管・発送情報

保存方法 -70°C